



平成29年度「オリンピック・パラリンピック・ムーブメント全国展開事業」

事業実施報告書

- I スポーツ及びオリンピック、パラリンピックの意義や歴史に関する学び
- II マナーとおもてなしの心を備えたボランティアの育成
- III スポーツを通じたインクルーシブな社会（共生社会）の構築
- IV 日本の伝統、郷土の文化や世界の文化の理解、多様性を尊重する態度の育成
- V スポーツに対する興味・関心の向上、スポーツを楽しむ心の育成

道府県・政令市名【長崎県】

1 実践テーマ	【Ⅲ スポーツを通じたインクルーシブな社会（共生社会）の構築】
2 実施対象者	長崎県立川棚特別支援学校 全校児童生徒53名
3 展開の形式	<p>(1) 学校における活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 教科名 () ② 行事名 (オリンピアン・パラリンピアン講演会) ③ その他 () <p>(2) 地域における活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ① イベント名 () ② その他 ()
4 目標 (ねらい)	<ul style="list-style-type: none"> ・オリンピアン・パラリンピアンのお話を聞いたり、実際の体験活動をしたりすることで、オリンピックやパラリンピックに対して興味をもつ。 ・講演や体験活動を通して、スポーツに対するこれまでの取組や自分の生き方を見つめなおし、将来への目標をもつ機会とする。
5 取組内容	<p>(事前指導)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・作成した掲示物を掲示し、講師の紹介やレース用車いすの説明をした。 ・担任が講演会の趣旨などについて各クラスで伝えた。 ・講師の経歴などを説明した上で、似顔絵を書いたり、横断幕を作成したりするクラスもあった。  <p>(当日)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・講師の方に、競技生活を通して感じたことを、実体験をもとにして、話していただいた。

	<ul style="list-style-type: none"> 各部の希望者がレース用車いすの体験をすることができた。多くの時間を取っていただき、たくさんの児童生徒が経験できた。  <p>(事後指導)</p> <ul style="list-style-type: none"> 各クラスで感想を発表した。 巡回パネル展の展示を行った。
<p>6 主な成果</p>	<ul style="list-style-type: none"> 車いすの試乗体験を通して、車いす陸上に興味をもち、講演会後に自ら話をしてくる児童生徒がいた。 講演後の感想で、「夢に向かって努力し続けることが大事である」と発表した生徒がいた。 パネルを見て、「この選手知っている」と言いながら友人と話している姿が見られた。
<p>7実践において工夫した点 (事業の特色)</p>	<ul style="list-style-type: none"> 事前に掲示物を作成し、講師の紹介や競技についての説明を行った。 各クラスで児童生徒の実態に応じて講演会の趣旨を担任から説明した。 多くの児童生徒がレース用車いすを体験できるように、時間配分などを工夫した。
<p>8主な課題等</p>	<ul style="list-style-type: none"> もう少し早い段階で講師の方と細かな打ち合わせをしたかった。活動場所や時間帯の設定などを工夫することでさらに学習効果を高めることができたように感じる。
<p>9来年度以降の実施予定</p>	<ul style="list-style-type: none"> 現在のところ、未定である。